

第26回 ファインテック ジャパン 専門技術セミナープログラム(2016年)

※敬称略。

FTJ-K ファインテック ジャパン 基調講演 4月6日[水] 10:30~12:30
同時通訳付 日/英/韓/中

FPD産業をリードする日・韓・中パネルメーカーの事業戦略

 ◆新市場を創造するAMOLEDの次世代アプリケーションと核心技術
Samsung Display Co., Ltd.,
Display Research Center, EVP,
Sungchul Kim

 ◆BOEの用途開発とイノベーション戦略
BOE Technology Group Co., Ltd.,
SVP, CEO of Display Business Group,
Zhaohong Zhang

 ◆中小型ディスプレイの将来展望
(株)ジャパンディスプレイ
執行役員 CTO
大島 弘之

FTJ-S ファインテック ジャパン 特別講演 4月7日[木] 10:00~12:00
同時通訳付 日/英/韓/中

次世代ディスプレイの本命! 巨大投資が進む有機ELの展望


 ◆大型OLEDディスプレイ技術
LG Display Co., Ltd.,
OLED TV Development Group, Senior Vice President,
ChangHo OH


 ◆イノベーションに挑むJOLEDの有機EL戦略
(株)JOLED
執行役員 事業推進統括部長
坪香 智昭


PE-K プリンテッドエレクトロニクス フェア 基調講演 4月6日[水] 13:30~15:30
同時通訳付 日/英

多様化が進む印刷デバイス その未来は?

特別アドバイザー 地方独立行政法人 大阪市立工業研究所 理事長 ナノインク懇話会 代表幹事 中許 昌美/
大阪大学 産業科学研究所 教授 プリンテッドエレクトロニクス研究会 代表幹事 菅沼 克昭

 ◆セルロースナノファイバーの可能性と電子デバイスへの応用事例
大阪大学
産業科学研究所 セルロースナノファイバー材料研究分野 准教授
能木 雅也

 ◆印刷技術を用いたデバイス製造への挑戦
~JAPERの研究成果~
次世代プリンテッドエレクトロニクス技術研究組合 (JAPER)
研究部 産総研室 室長
三島 康由

 ◆製紙用バルブを用いた低熱膨張透明フィルムの開発と
電子デバイスへの展望
日本製紙(株)
研究開発本部 主席技術調査役
伊達 隆

日時	専門技術セミナープログラム		全セッション 同時通訳付 日/英
4月6日[水]	13:30~16:00	FTJ-1 2016年度 FPD設備投資と市場予測 ◆フラットパネルディスプレイ業界見通し ~OLED台頭で激変の兆し?~ みずほ証券(株) エクイティ調査部 グローバル・ヘッド・オブ・テクノロジー・リサーチ/シニアアナリスト 中根 康夫 ◆変貌するFPD業界の勢力図 (株)産業タイムズ社 電子デバイス産業新聞 編集部 編集長 津村 明宏 ◆FPD市場総論:中国インパクトについて本格化 IHSグローバル(株) テクノロジー シニアディレクター 田村 喜男	FTJ-6 イノベーションを支える革新的な製造プロセス ◆大型FPD向けTFTパネルのレーザーアニール技術 (株)ブイ・テクノロジー 第一研究開発部 部長 執行役員 水村 通伸 ◆ガラス切断用の革新的なレーザー加工技術 - 新たな応用技術の実現 Corning Laser Technologies GmbH, Sales & Marketing, Director Sales & Marketing Asia/EMEA, Reinhard Ferstl ◆最新ディスプレイ製造技術 ~R2R装置と量子ドット材料~ IDTechEx Ltd., Head of Consulting, Khasha Ghaffarzadeh
	9:30~12:00	FTJ-2 機能性フィルム・ガラスの最新動向 ◆TFT-LCD用偏光板の技術動向と問題点 LG Chem Ltd., (Research/Specialty) Fellow / Ph. D., Kyunil Rah ◆ゼオノアフィルム®の特徴と用途展開 日本ゼオン(株) 高機能樹脂・部材事業部 部材技術部長 赤谷 晋一 ◆Corning Lotus™ NXT Glass:ハイパフォーマンスディスプレイに 先進的な価値を提案 Corning Inc., Commercial Technology Manager for High Performance Displays, Po-Hua Su	FTJ-7 次世代自動車が求めるディスプレイとは? ◆安心・安全な車社会を目指して ~世界の命を、技術で守りたい。Denso の挑戦。~ (株)デンソー岩手 取締役社長 窪小谷 良一 ◆車載用ディスプレイへのJDIの取り組み (株)ジャパンディスプレイ 執行役員 車載ディスプレイ事業本部 本部長 月崎 義幸 ◆シャープの考える車載用LCD技術動向及び今後の方向性 シャープ(株) ディスプレイデバイスカンパニー第一事業本部 第四事業部開発部 部長 横井 俊之
4月7日[木]	13:30~16:00	FTJ-3 進化する液晶パネルとアプリケーションの展開 ◆IGZOの液晶ディスプレイへの応用とIGZOが拓く新たな世界 シャープ(株) ディスプレイデバイスカンパニー 開発センター パネル技術開発部 部長 片岡 義晴 ◆IoTの900兆円市場は電子ディスプレイに一大インパクト ~有機EL、電子ペーパー、センサーモジュールが急上昇~ (株)産業タイムズ社 代表取締役 社長 泉谷 渉 ◆ヘッドマウントディスプレイがもたらす新しい世界 セイコーエプソン(株) ビジュアルプロダクツ事業部 HMD事業推進部 部長 津田 敦也	FTJ-8 フレキシブルディスプレイを実現する新技術 ◆SELのフレキシブルOLED技術 (株)半導体エネルギー研究所 EQT部 部長 小山 潤 ◆フレキシブル素材の製造、成形、ハンドリングに関するIHIグループの取り組み (株)IHI物流産業システム 機械設計部 課長 長谷川 敬晃 ◆IoT新時代のための有機EL照明デバイスとその応用 コニカミノルタ(株) OLED事業部 事業部長 辻村 隆俊
	9:30~12:00	FTJ-4 直感的操作性を高める最新タッチパネル ◆LGディスプレイの最新Advanced In-cell Touch (AIT)パネルと技術 LG Display Co., Ltd., Convergence Technology Research Team, Research Fellow, Deuk-Su Lee ◆直感的操作性を実現するフォースセンサー(Nissha FSR)技術とタッチ入力技術 日本写真印刷(株) デバイス事業部 技術開発部 部長 西川 和宏 ◆静電容量方式による指紋センシング:ユーザーインターフェイスの最新動向 Synaptics Inc., Biometric Products Div., Director of Architecture, Bob Mackey	FTJ-9 有機EL 蒸着方式の最新動向 ◆有機EL蒸着装置の最新技術および動向 キヤノントッキ(株) 事業推進部 担当課長 松本 栄一 ◆フレキシブル有機ELディスプレイの長寿命化技術 NHK放送技術研究所 新機能デバイス研究部 主任研究員 博士(工学) 清水 貴央 ◆韓国のOLED業界およびOLED市場の展望 UBI Research Co., Ltd., President, Choong Hoon Yi
4月8日[金]	13:30~16:00	FTJ-5 タッチパネルの高性能化を支えるプロセス技術 ◆タッチパネルの進化を支えるフィルム技術 富士フイルム(株) R&D統括本部 高機能材料研究所 所長 伊藤 忠 ◆タッチパネル検査について 日本電産リード(株) 開発本部 開発部 部長 高橋 正 ◆タッチパネル製造におけるSCREENホールディングスのアプローチ (株)SCREENホールディングス プリンテッドエレクトロニクス事業開発室 室長 和田 康之	FTJ-10 有機EL 印刷方式の最新動向 ◆塗布型OLEDに向けた高分子発光材料の開発状況 住友化学(株) 筑波開発研究所 有機EL材料開発グループ グループマネージャー 山田 武 ◆塗布プロセスによる有機EL素子の多積層化 山形大学大学院 理工学研究科 有機デバイス工学専攻 准教授 夫 勇進 ◆OLED大量生産のためのインクジェット技術 ~TFEからRGBまで~ Kateeva Inc., Process Engineering, Vice President, Christopher T. Brown

第7回 高機能フィルム展 / 第5回 高機能プラスチック展 第3回 高機能金属展 / 第1回 高機能セラミックス展 セミナープログラム (2016年)

※敬称略

MW-SK 高機能素材 ワールド 特別基調講演 受講無料 4月6日[水] 10:30~12:30 同時通訳付 日/英 事前申込制

革新を続ける素材産業の未来 ~後押しする政策・ユーザーの期待~

<p>日本が強みとする高機能素材を取り巻く現状と将来展望</p>  <p>経済産業省 製造産業局 大臣官房審議官 福島 洋</p>	<p>素材・化学産業における新事業創出とベンチャー投資</p>  <p>(株)産業革新機構 専務執行役員 戦略投資グループ長 マネージングディレクター 土田 誠行</p>	<p>航空機構造材料に関する話題 ~課題と期待~</p>  <p>三菱重工業(株) 交通・輸送ドメイン 民間機事業部 技術部長 田中 博幸</p>
--	--	--

※敬称略

Film-K 高機能フィルム展 基調講演 4月7日[木] 13:00~15:00 同時通訳付 日/英 事前申込制

フィルムメーカーのトップが語る!高機能フィルム戦略

通常料金 27,000円 / 早期割引 24,000円 / VIP 無料

<p>住友化学の研究開発戦略と高機能製品開発</p>  <p>住友化学(株) 石油化学品研究所長 永松 龍弘</p>	<p>東洋紡の高機能フィルムへの取組みと将来展望</p>  <p>東洋紡(株) 執行役員 工業フィルム事業総括部長 鈴木 利武</p>	<p>積水化学工業における高機能フィルム事業の現状と新製品開発について</p>  <p>積水化学工業(株) 取締役 専務執行役員 R&Dセンター所長 上ノ山 智史</p>
---	--	--

※敬称略

PLA-K 高機能プラスチック展 基調講演 4月8日[金] 10:00~12:00 同時通訳付 日/英 事前申込制

世界トップメーカーにおける高機能プラスチックへの挑戦

通常料金 27,000円 / 早期割引 24,000円 / VIP 無料

<p>顧客の欲しきを形にする三井化学の高機能材創出への取組み</p>  <p>三井化学(株) 代表取締役 専務執行役員 諫山 滋</p>	<p>BASFの機能性材料と市場創出戦略</p>  <p>BASFジャパン(株) 執行役員 機能性材料統括本部 パフォーマンス マテリアルズ事業部 山本 勇</p>	<p>住友ベークライトの高機能プラスチック開発と将来展望</p>  <p>住友ベークライト(株) 執行役員 研究開発本部 本部長 コーポレートR&Dセンター センター長 長木 浩司</p>
---	---	---

※敬称略

METAL-K 高機能金属展 基調講演 4月7日[木] 10:00~12:00 同時通訳付 日/英 事前申込制

国内外のキーパーソンが語る! 高機能金属の将来展望

通常料金 27,000円 / 早期割引 24,000円 / VIP 無料


<p>JFEスチールの高機能鋼への取組みと今後の展望</p>  <p>JFEスチール(株) 常務執行役員 スチール研究所 副所長 薄板セクター 副セクター長 瀬戸 一洋</p>	<p>三菱アルミの高機能アルミ材料開発と将来展望</p>  <p>三菱アルミニウム(株) 取締役相談役 半沢 正利</p>	<p>ポスコの革新的な鉄鋼技術</p>  <p>POSCO Head of Pohang Research Lab. Se-Don Choo</p>
---	--	---

※敬称略

CERA-K 高機能セラミックス展 基調講演 4月6日[水] 13:30~15:30 同時通訳付 日/英 事前申込制

業界トップが語る ファインセラミックスの未来

通常料金 27,000円 / 早期割引 24,000円 / VIP 無料

<p>村田製作所の高機能電子セラミックス</p>  <p>(株)村田製作所 取締役 常務執行役員 技術・事業開発本部 本部長 岩坪 浩</p>	<p>日本ガイシの高機能セラミックス開発の取組み ~βアルミナを応用したNAS®電池~</p>  <p>日本ガイシ(株) 執行役員 電力事業本部 NAS事業部長 美馬 敏之</p>	<p>サンゴバン社セラミック・マテリアルズ事業本部の持続可能な環境及びエネルギー分野への製品</p>  <p>Saint-Gobain K.K. HPM Business and Technology Development -Asia, Saint-Gobain High Performance Materials, Director, Brian Minahan</p>
--	---	---

第9回 レーザー加工技術展 専門技術セミナープログラム(2016年)

Laser-K 基調講演 4月8日[金] 10:00~12:00

レーザー加工が創る未来のものづくり

コースリーダー 大阪大学 片山 聖二 **同時通訳付** 日/英
サブリーダー トルンプ(株) 後藤 真之

造船・インフラ・エネルギー・航空機分野におけるレーザー加工の発展と最新動向



(株)IHI 技術開発本部 生産技術センター 副所長 山岡 弘人
 造船・インフラ・エネルギー・航空機分野などの重工業分野においてレーザー加工がどのように活用されているかを、IHIでの事例を中心に、これまでの発展の歴史も踏まえて紹介する。

インダストリー4.0により革新する産業とレーザー



TRUMPF Lasertechnik GmbH, Managing Director, Klaus Loeffler
 フォトニクス技術は「インダストリー 4.0」実現の主な立役者になる。レーザーは、それ 1 つで切断、溶接、焼入れなどのあらゆる加工に対応出来る世界で唯一のツールである。現在の加工適用事例、コンセプト、将来展望などについて述べる。

専門技術セミナープログラム

<p>Laser-1 金属積層造形装置の開発と新しいモノづくりへの課題 4月6日[水] 9:30~10:30</p> <p>コースリーダー 大阪大学 片山 聖二 東芝機械(株) 技術開発部 第一開発担当 主幹 技術士(機械部門) 深瀬 泰志 技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 (TRAFAM) の事業紹介、および本事業にて開発したレーザーメタルデポジション方式の金属積層造形装置の概要について解説する。また、金属積層造形技術における課題と問題について検討する。</p>	<p>Laser-7 レーザーマーカを活用した接合品質コントロール可能な金属と樹脂の接合技術 4月7日[木] 11:00~12:00</p> <p>コースリーダー オムロン レーザーフロント(株) 沖野 圭司 オムロン(株) グローバルものづくり革新本部 生産技術革新センター 要素技術部 主査 西川 和義 金属と樹脂の直接接合技術は、樹脂バルク相当の接合強度が得られ、自動車・電気機器分野での展開が進んでいる。接合前処理として、金属表面にレーザーマーカで任意に制御された特徴的凹凸加工を施すことで、信頼性の高い接合状態を得る事例を紹介する。</p>
<p>Laser-2 高出力ファイバーレーザー製品の紹介と今後の展開 4月6日[水] 11:00~12:00</p> <p>コースリーダー (株)オプトサイエンス 佐藤 俊雄 (株)フジクラ 新規事業推進センター ファイバーレーザー事業推進室 副室長 高出力ファイバーレーザー統括 製造部 部長 金田 恵司 当社製ファイバーレーザーに搭載される全ての主要部品は、自社にて開発設計・生産を行っている。本講演では、当社ファイバーレーザー製品の特長、および主要部品の技術について紹介し、加えて、今後の方向性について述べる。</p>	<p>Laser-8 CFRPのレーザー加工 ~高品質切断を実現するために~ 4月7日[木] 13:30~14:30 同時通訳付 日/英</p> <p>コースリーダー 三菱重工業(株) 石出 孝 Institute for Laser Technology (IFSW), University of Stuttgart, Head of Laser Materials Processing Dept., Rudolf Weber 炭素繊維強化プラスチック(CFRP)のレーザー加工は、熱物理材料特性の大きく異なる炭素とプラスチック母体(マトリクス)と一緒に熱処理するために非常に高いエネルギー入力が必要なため、難しい作業となる。ここでは、主なマトリクスメカニズムの概要を説明し、高品質の加工を実現する加工方法を提案する。</p>
<p>Laser-3 狭放射・高ビーム品質特性をもつフォトニック結晶面発光レーザーの高出力化と展望 4月6日[水] 13:30~14:30</p> <p>コースリーダー (株)アマダエンジニアリング 迫 宏 浜松ホトニクス(株) 中央研究所 材料研究室 主任部員 渡邊 明佳 フォトニック結晶面発光レーザーは高出力かつ狭放射・高ビーム品質特性を持つ、我が国発の独創的な半導体レーザーである。本講演では、素子の動作原理・特徴について説明し、得られたワット級素子の特性について述べた後、将来への展望について言及する。</p>	<p>Laser-9 誰でもわかる!レーザー溶接に失敗しないための基礎理解 4月7日[木] 15:00~16:00</p> <p>コースリーダー 三菱重工業(株) 石出 孝 大阪大学 名誉教授 片山 聖二 レーザによるスポット溶接および連続シーム溶接時の溶込み挙動と溶接現象について解説する。特に、レーザー溶接時のブルーム挙動とその影響、溶融池内の湯流れ、スパッタの発生挙動と低減・防止法、ポロシティや割れの発生挙動と防止法、低真空中でのレーザー溶接結果などについて紹介する。</p>
<p>Laser-4 超短パルスレーザーによる電子材料加工 ~ピコ秒・フェムト秒レーザーの加工事例~ 4月6日[水] 15:00~16:00</p> <p>コースリーダー コヒレント・ジャパン(株) モンロー 清海 (株)ディスコ 技術開発本部 レーザ技術部 開発グループ 光学技術開発チームリーダー 能丸 圭司 Low-k 材をはじめとした電子材料を構成する難加工材料への加工ソリューションとして 2000 年頃よりレーザー技術を導入し、現在主要な加工方法のひとつとなっている。本講演では主なレーザー加工技術と超短パルスレーザーを用いた加工への取り組みについて紹介する。</p>	<p>Laser-10 溶接をはじめとした材料加工におけるCFDシミュレーション ~実例と可能性~ 4月7日[木] 16:30~17:30 同時通訳付 日/英</p> <p>コースリーダー 三菱重工業(株) 石出 孝 Vienna University of Technology, Institute of Production Engineering and Laser Technology, Professor, Andreas Otto シミュレーションモデルを簡単に紹介した後、さまざまなレーザー加工(レーザー光アブレーション、切断/溶接)に関する実例研究の結果を説明し、実験結果と比較する。最後に今後の展望と開発の概要を説明する。</p>
<p>Laser-5 最前線を追う! 中小企業が支える医療・航空宇宙産業のレーザー加工技術 4月6日[水] 16:30~17:30</p> <p>コースリーダー レーザ・ネット(株) 国府田 京司 東成エレクトロビーム(株) 代表取締役社長 上野 邦香 新製品開発や試作には、新しい加工技術として、産業界ではレーザー加工が期待されている。レーザー加工の実用化に長く携わってきた現場から、広い産業分野に応用が進み、特に航空機・宇宙や医療分野などの最新情報と参入へのアプローチについて講演する。</p>	<p>Laser-11 厚板のレーザー切断における最新技術動向と今後の切断技術動向 4月8日[金] 12:30~13:30</p> <p>コースリーダー 三菱電機(株) 金岡 優 三菱電機(株) 名古屋製作所 レーザ製造部 加工技術課 専任 井上 孝 ファイバーレーザー、CO₂ レーザの金属・樹脂等への切断・穴あけ加工は、レーザー出力のみならず、加工ガス流、ビームモード、パルス波形に依存する。本発表ではこれらの加工パラメータの最適化による厚板切断技術を中心に、最新加工技術を紹介する。</p>
<p>Laser-6 自動車ボディ製造で活躍するレーザー加工技術 4月7日[木] 9:30~10:30</p> <p>コースリーダー トルンプ(株) 後藤 真之 日産自動車(株) 車両生産技術本部 生産技術開発センター 総括・企画グループ エキスパートリーダー 樽井 大志 自動車産業において軽量化、生産性向上などを実現する手段としてレーザー加工技術の適用が進んでいる。本講演では、自動車産業における車体技術トレンドを紹介し、その中で適用されている溶接技術など具体事例を用いながら技術課題およびその解決策について解説する。</p>	<p>Laser-12 Coherentの革新的なガラス加工技術の現状 4月8日[金] 14:00~15:00 同時通訳付 日/英</p> <p>コースリーダー コヒレント・ジャパン(株) モンロー 清海 Coherent, Inc., Vice President of Strategic Marketing, Magnus Bengtsson 現在、ガラスの切断は幅広い用途で利用され、ほとんどが機械的な方法で行われている。ガラスのレーザー加工は、レーザーのコストが高いことや熱注入の管理が難しいことなどの要因により、発展が限られている。しかし、レーザーは高スループット、消耗品のコストの低さ、加工品質の高さ、削り屑がわずしか出ないまたは全く出ないこと、化学的に強化されたガラスや強化ガラスなどさまざまな種類のガラスの加工が可能なおから、大きな将来性がある。本講演では、UV から中間 IR まで (5 ミクロン レーザの使用を含む)、超高速レーザーから連続波レーザーまで幅広いレーザーガラス切断加工を実験結果と共に紹介し、最後にそれぞれの技法の長所と短所を説明する。</p>